

予 算 要 求 資 料

令和5年度当初予算

支出科目 款：農林水産業費 項：農業費 目：農業改良普及費

事業名 女性が変える未来の農業体制整備事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

農政部 農業経営課 普及企画係 電話番号：058-272-1111 (内4084)

E-mail： c11419@pref.lg.jp

1 事業費 5,000 千円 (前年度予算額：5,000 千円)

<財源内訳>

| 区 分 | 事業費 | 財 源 内 訳 | | | | | | | |
|-----|-------|------------|------------|------------|------------|-----|-----|-----|------------|
| | | 国 庫 支出金 | 分担金 負担金 | 使用料 手数料 | 財 産 収 入 | 寄附金 | その他 | 県 債 | 一 般 財 源 |
| 前年度 | 5,000 | 4,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1,000 |
| 要求額 | 5,000 | 4,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1,000 |
| 決定額 | 5,000 | 4,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1,000 |

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨(現状と課題)

家族経営が中心の農業現場では、農業就業人口の40%を占める女性は農作業のほか育児や介護も担うため、家庭外での活動に従事しにくく、リーダー活動や役員への就任などが進まない状況にある。そのため、令和3年3月に策定した「ぎふ農業・農村男女共同参画プラン」に沿って、次世代の女性リーダー育成、働きやすい環境づくり等を行うことで、農業分野の女性活躍を推進する。

(2) 事業内容

ア女性が変える未来の農業体制整備委託事業費 4,000千円

- 男女共同参画のための人づくりのため、女性農業者スキルアップ研修と女性リーダーのSNSネットワークづくりを実施
- 目指したい女性のロールモデルづくりと役員登用の推進
- 農村で各々が能力を十分に発揮できる男女共同参画社会実現を推進

イ女性が変える未来の農業整備事業費補助金 1,000千円

女性が働きやすい環境整備に向け託児スペース等の設置、改修への支援

(3) 県負担・補助率の考え方

女性が変わる未来の農業推進事業（国庫 定額）を活用
残りの経費に対し地方創生推進交付金 新規充当 国庫1/2
考え方 農業・農村における女性の活躍推進は、ぎふ農業・農村男女共同参画プランに基づき県が進めており、県も費用を負担し事業を推進する

(4) 類似事業の有無

有 男女共同参画・女性の活躍推進課で自治会、PTAなどへの男女共同参画に関する基礎知識講師派遣、高校生への啓発、民間企業への女性幹部養成研修の補助、ポータルサイト「ぎふジョ」の運用を実施。各分野の女性活躍推進への支援は、部局ごとに実施。
女性消防団員（消防課）、モノづくり女子塾、たくみ女子会（労働雇用課）、岐阜建設人材育成事業補助金 女性対象の建設現場見学会（技術検査課）

3 事業費の積算 内訳

| 事業内容 | 金額 | 事業内容の詳細 |
|------|-------|--------------------------|
| 報償費 | | |
| 旅費 | | |
| 需用費 | | |
| 役務費 | | |
| 委託料 | 4,000 | 研修講師業務委託、SNSサイト運営、PR冊子作成 |
| 補助金 | 1,000 | 推進事業費補助金、整備事業費補助金 |
| その他 | | |
| 合計 | 5,000 | |

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

「清流の国ぎふ」創生総合戦略、岐阜県男女共同参画計画（第4次）
ぎふ農業・農村基本計画、ぎふ農業農村男女共同参画プラン（R3～R7年度）

(2) 国・他県の状況

- ・「みどりの食料システム戦略」において、高い生産性と両立する持続的生産体系への転換等の取組みが位置付けられている。
- ・第5次男女共同参画基本計画（令和2年12月25日閣議決定）
全国共通の研修コンテンツの作成、女性農業者の活躍事例の普及を実施

(3) 後年度の財政負担

継続して国庫を活用

(4) 事業主体及びその妥当性

地域の実情に応じて実施する事業として、県内の女性農業者への研修会等を県が実施

事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
令和7年度までにぎふ農業・農村男女共同参画プラン（令和3～7年）を実現

（目標の達成度を示す指標と実績）

| 指標名 | 事業開始前 (R2) | R3年度 実績 | R4年度 目標 | R5年度 目標 | 終期目標 (R7) | 達成率 |
|-----------------------------|---------------|------------|------------|------------|--------------|-----|
| | | | | | | |
| ①家族経営協定数 締結数 | 619件 | 639件 | 655件 | | 累計710件 | 90% |
| ②農業協同組合の 役員に占める女性 の割合 | 11% | 12.7% | 12% | | 15% | 85% |
| ③農業委員に占め る女性の割合 | 13% | 12.9% | 16% | | 30% | 43% |

○指標を設定することができない場合の理由

（これまでの取組内容と成果）

| | |
|---------------|--|
| 令和 2 年度 | <ul style="list-style-type: none"> 普及推進事業費のなかで、女性農業者向け研修を実施（ぎふ農業女性次世代リーダー育成塾） |
| | 指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ % |
| 令和 3 年度 | <ul style="list-style-type: none"> 普及推進事業費のなかで、女性農業者向け研修を実施（ぎふ農業女性次世代リーダー育成塾） |
| | 指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ % |
| 令和 4 年度 | 令和6年度当初予算にて追加 |
| | 指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ % |

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

| | |
|---|-----------------------------------|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の必要性 (社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3 : 増加している 2 : 横ばい 1 : 減少している 0 : ほとんどない | |
| (評価) | 女性活躍推進の動きが各分野で進む中、農業分野でも推進する必要がある |
| 3 | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の有効性 (指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3 : 期待以上の成果あり 2 : 期待どおりの成果あり 1 : 期待どおりの成果が得られていない 0 : ほとんど成果が得られていない | |
| (評価) | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の効率性 (事業の実施方法の効率化は図られているか) 2 : 上がっている 1 : 横ばい 0 : 下がっている | |
| (評価) | |

(今後の課題)

| |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項 <p>岐阜県の女性農業担い手リーダーは、50歳以上が殆どで人数は頭打ちとなっている。20～40歳代の次世代のリーダーを育成し、役員登用につなげる必要がある。</p> |
|---|

(次年度の方向性)

| |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか <p>人口減少の中で女性は重要な働き手であり、農業分野でも女性の新規就農や法人への役員就任が進むために、男女共同参画推進が基礎となる取組みであり次年度以降も継続する</p> |
|--|

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

| | |
|----------------------------|-------|
| 組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課 | 【〇〇課】 |
| 組み合わせる理由 や期待する効果 など | |

県単独補助金事業評価調書

新規要求事業

継続要求事業

(事業内容)

| | |
|------------|--------------------------------------|
| 補助事業名 | |
| 補助事業者 (団体) | (理由) |
| 補助事業の概要 | (目的) (内容) |
| 補助率・補助単価等 | 定額・定率・その他 (例：人件費相当額) (内容) (理由) |
| 補助効果 | |
| 終期の設定 | 終期〇〇年度 (理由) |

(事業目標)

| |
|------------------------|
| ・ 終期までに何をどのような状態にしたいのか |
|------------------------|

(目標の達成度を示す指標と実績)

| 指標名 | 事業開始前 (R) | R3年度 実績 | R4年度 目標 | R5年度 目標 | 終期目標 (R) | 達成率 |
|-----|--------------|------------|------------|------------|-------------|-----|
| | | | | | | |
| ① | | | | | | |
| ② | | | | | | |

| | | | |
|--------------------|------|------|------|
| 補助金交付実績 (単位：千円) | R元年度 | R2年度 | R3年度 |
| | | | |

(これまでの取組内容と成果)

| | |
|-------|--------------------------------|
| 令和2年度 | ・取組内容と成果を記載してください。 |
| | 指標① 目標：____ 実績：____ 達成率：____ % |
| 令和3年度 | 指標① 目標：____ 実績：____ 達成率：____ % |
| | 令和6年度当初予算にて追加 |
| 令和4年度 | 指標① 目標：____ 実績：____ 達成率：____ % |

(事業の評価)

| | |
|--|--|
| ・事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない | |
| (評価) | |
| ・事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3：期待以上の成果あり(単年度目標100%達成かつ他に特筆できる要素あり) 2：期待どおりの成果あり(単年度目標100%達成) 1：期待どおりの成果が得られていない(単年度目標50~100%) 0：ほとんど成果が得られていない(単年度目標50%未満) | |
| (評価) | |
| ・事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) 2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている | |
| (評価) | |

(今後の課題)

| |
|---------------------|
| ・事業が直面する課題や改善が必要な事項 |
|---------------------|

(次年度の方向性)

| |
|--|
| ・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか |
|--|